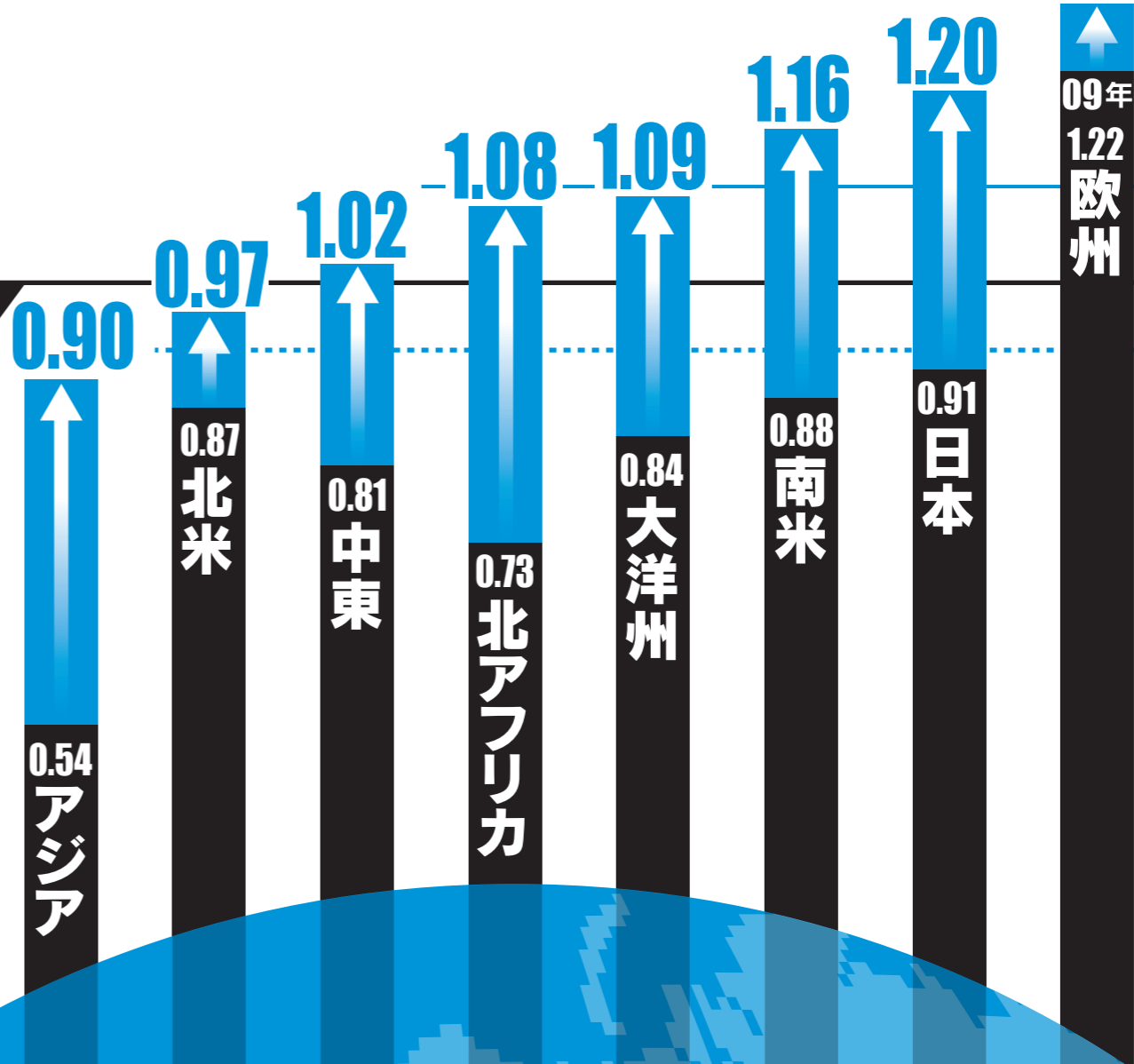


1人あたりの携帯電話契約台数

2014年
1.29台

1台



新興国、固定電話より先に普及

地球上の誰もが携帯電話を1台持つ時代がやってきた。国際電気通信連合 (ITU) によると、世界の携帯電話の台数は2014年に約69億台。同年の世界人口約72億人 (国際連合まとめ) に迫る勢いだ。けん引するのは新興国での販売数の高まり。例えばアジア、北アフリカの普及状況は5年前の09年にそれぞれ1人0.54台、0.73台だったが、14年には0.90台、1.08台に急増した。新興国では固定電話が未整備の地域も多いが、利便性の高さからまず携帯電話から先に普及する逆転現象が起きているのが理由だ。携帯電話からみた世界は、先進国と新興国の格差が縮まってきたともいえそうだ。

携帯電話
世界で1人1台に

2014年に2台を超えたのは4国・地域のみ

クウェート 2.18 台

市場開放などで携帯利用料が下がり、普及が加速。従来型携帯とスマートフォンでの2台持ちなど増える

香港 2.39 台

マカオ 3.23 台
「SIMフリー」化で、SIMカードを2~3枚持つ人も。通話相手に応じ安く話せるカードを使うなど

ガボン 2.10 台

アフリカでは固定電話より携帯電話整備が安い場合がある。ATMが足りず、携帯を使った送金も普及

電子版で「もっと発見！」

「ネット先進国」はどこだ？
SNS、買い物...お国柄を探る

Web刊 ▶ 特集 ▶

ビジュアルデータ

